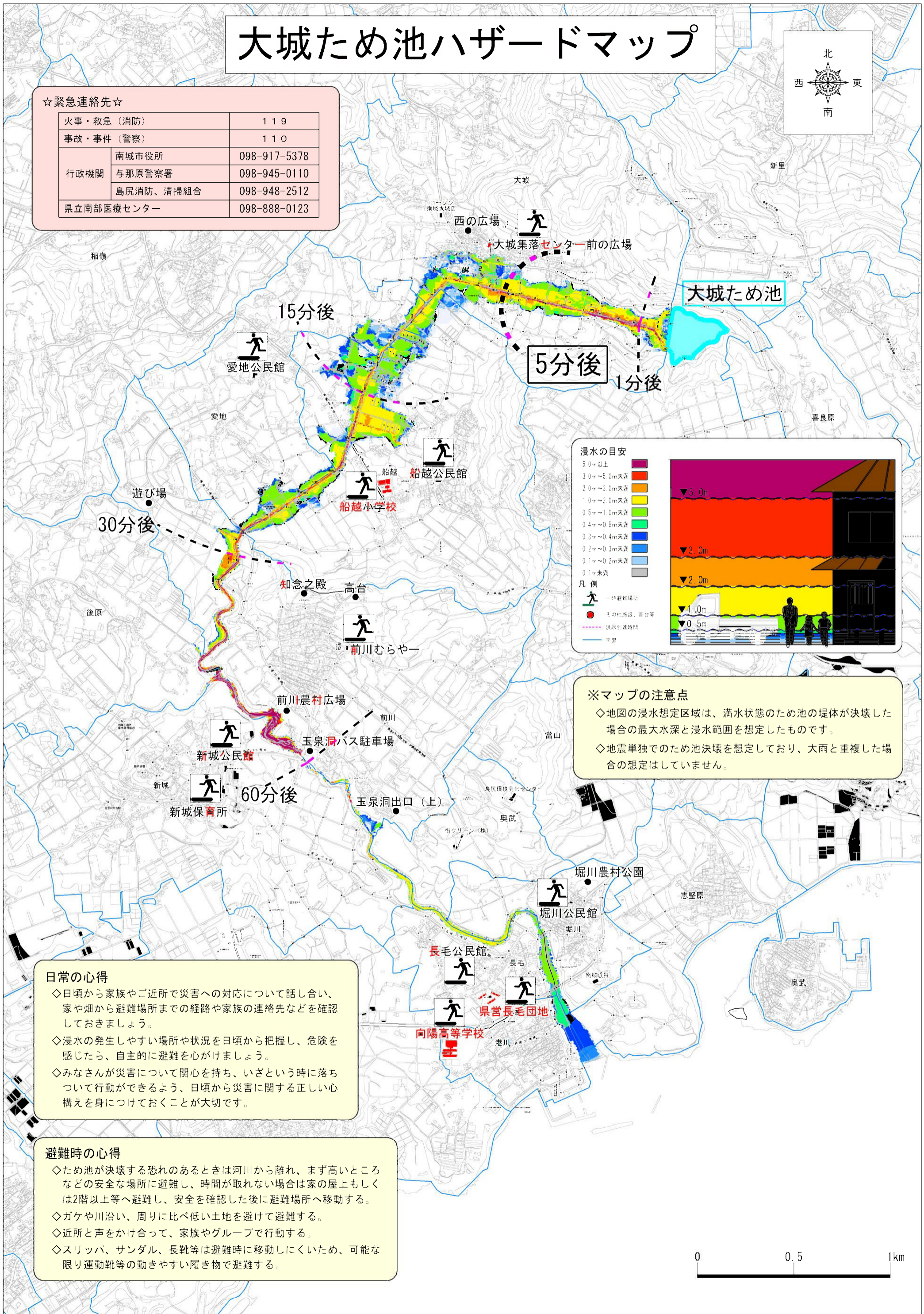


大城ため池ハザードマップ



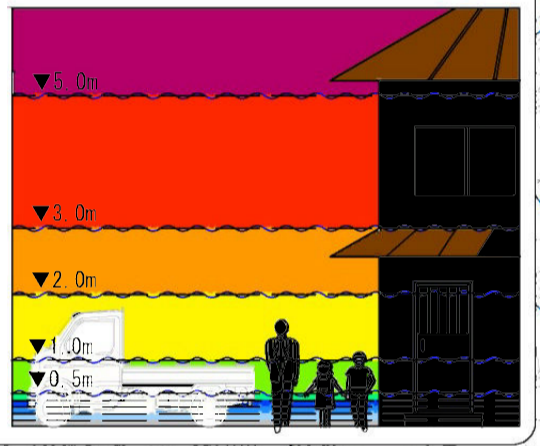
☆緊急連絡先☆

火事・救急（消防）	119	
事故・事件（警察）	110	
行政機関	南城市役所	098-917-5378
	与那原警察署	098-945-0110
	島尻消防、清掃組合	098-948-2512
県立南部医療センター	098-888-0123	



浸水の目安

- 5.0m以上
 - 3.0m~5.0m未満
 - 2.0m~3.0m未満
 - 1.0m~2.0m未満
 - 0.5m~1.0m未満
 - 0.4m~0.5m未満
 - 0.3m~0.4m未満
 - 0.2m~0.3m未満
 - 0.1m~0.2m未満
 - 0.1m未満
- 凡例
- 歩行者マーク：避難場所
 - 赤丸：その他施設、高台等
 - 破線：洪水到達時間
 - 青線：境界



※マップの注意点

- ◇地図の浸水想定区域は、満水状態のため池の堤体が決壊した場合の最大水深と浸水範囲を想定したものです。
- ◇地震単独のため池決壊を想定しており、大雨と重複した場合の想定はしていません。

日常の心得

- ◇日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家や畑から避難場所までの経路や家族の連絡先などを確認しておきましょう。
- ◇浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら、自主的に避難を心がけましょう。
- ◇みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ちついて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。

避難時の心得

- ◇ため池が決壊する恐れのあるときは河川から離れ、まず高いところなどの安全な場所に避難し、時間が取れない場合は家の屋上もしくは2階以上等へ避難し、安全を確認した後に避難場所へ移動する。
- ◇ガケや川沿い、周りに比べ低い土地を避けて避難する。
- ◇近所と声をかけ合って、家族やグループで行動する。
- ◇スリッパ、サンダル、長靴等は避難時に移動しにくいいため、可能な限り運動靴等の動きやすい履き物で避難する。

